

第78回ふじみ衛生組合地元協議会会議録（要旨）

- 第1 開催日時 令和5年7月26日（水）午後6時30分～午後7時20分
第2 開催場所 クリーンプラザふじみ3階研修ホール（オンライン形式を併用）
第3 出席委員 出席22人（欠席4人）

[集合参加]

佐々木善信（会長）、小林義明（副会長）、浅野秀美、石川英浩、海老沢行子、加藤栄作、北村柳介、小松日出雄、田中一枝、増田雅則、矢田部正文、山内一昌、荻原正樹（副会長）、上野洋樹、川鍋章人、田波利明、鷹林勝、澤田忍、山賀則夫

[オンライン参加]

蔵貫隆子、佐藤翔一、宍戸良雄

※ 名前の表示は、正副委員長を除き、選出区分別50音順

事務局 倉林真理子、岩崎誠、竹内弘子

- 第4 会議の公開 公開

- 第5 傍聴人の数 3人

1 開会

2 前回会議録の確認等

- (1) タイムスケジュールの確認
- (2) 第77回ふじみ衛生組合地元協議会会議録（要旨）について

3 協議事項

ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱の改正について

4 報告事項

- (1) リサイクルセンター整備実施計画（案）に対するパブリックコメント等の実施結果について
- (2) 施設の運転結果について
 - ア 令和5年度ごみ処理実績（令和5年4月～5月）について
 - イ 令和5年度環境測定結果（令和5年4月～5月）について
- (3) ふじみ衛生組合における令和4年度温室効果ガス排出状況について
- (4) 令和5年度地元協議会視察見学会の報告について
- (5) ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会について

5 その他

- (1) 委員の改選依頼等について
- (2) 次回日程について

6 閉会

配付資料

- 【資料1】 ふじみ衛生組合地元協議会委員名簿（第7期）
- 【資料2】 第78回ふじみ衛生組合地元協議会タイムスケジュール
- 【資料3】 第77回ふじみ衛生組合地元協議会会議録（要旨）
- 【資料4】 ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱（一部改正）新旧対照表
- 【資料5-1】 ごみ処理実績（令和5年4月～5月）
- 【資料5-2】 環境測定結果（令和5年4月～5月）
- 【資料6】 令和4年度温室効果ガス排出状況について
- 【資料7】 令和5年度地元協議会視察見学会の報告
- 【資料8】 ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会委員名簿（第6期）
- 【資料9】 令和5年度ふじみ衛生組合地元協議会及び安全衛生専門委員会
スケジュール
- 【別添資料】 ふじみ衛生組合リサイクルセンター整備実施計画（案）に対する
パブリックコメント等の実施結果について

1 開会

【事務局】

皆様、お忙しい中、地元協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。今回、第78回ふじみ衛生組合地元協議会は、集合形式とオンライン形式を併用し開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

では、事務局から資料の確認をさせていただきます。事前送付しました、表紙が「第78回ふじみ衛生組合地元協議会次第」にホチキスで留められております資料番号1から9までの冊子と、パブリックコメントの結果を記載した別添資料、全12ページです。また、前回の第77回地元協議会の会議録に修正箇所がありました。恐れ入りますが、7ページから10ページまで差し替えをお願いします。このほか、席次表を机上配付しております。

委員の皆様、おそろいでしょうか。

それでは、会議に入らせていただきます。ここからは、会長に進行をお願いいたします。

【会長】

皆さん、こんばんは。本日もお集まりいただき、ありがとうございます。会議を進めるに当たり、私から委員の皆様と事務局にお伝えいたします。

まずは、委員の皆様へのお願いです。事務局よりご案内がありましたとおり、発言される委員の方は必ず手を挙げて、私が指名してから発言するようにお願いいたします。

次に、事務局にお伝えします。本日は限られた時間の中で会議を進めたいことから、説明は簡潔に願います。説明前に所属、名前を言っていただきますようお願いいたします。

それでは、本日の委員の出席状況を事務局より報告してください。

【事務局】

オンライン会議の出席者は3人、会場へお集まりいただいた出席者は18人で、合計21人となっております（後に委員1人が参加）。全委員は26人であり、半数

以上が出席されています。「ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱第7条第2項」に基づき、会議は有効に成立していることを報告します。

【会長】

ありがとうございます。次に、次第をご覧ください。本日の案件は、3番の協議事項が1件、4番の報告事項が5件、その他2件となっています。

各案件について、「ふじみ衛生組合地元協議会の傍聴等に関する取扱要領」に基づき、本日の会議を公開とし、傍聴を承認したいと思います。委員の皆さん、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

【会長】

ありがとうございます。異議なしと認め、本日の会議を公開として、傍聴を承認します。

本日の傍聴希望者につきまして、事務局から報告をお願いします。

【事務局】

本日は、オンラインでの傍聴希望者はいらっしゃいません。会場での傍聴希望者が3人いらっしゃいます。

以上です。

【会長】

分かりました。

それでは、「ふじみ衛生組合地元協議会の傍聴等に関する取扱要領」に基づいて、傍聴の方に入室をしていただきます。お願いします。

(傍聴者入室)

2 前回会議録の確認等

(1) タイムスケジュールの確認

【会長】

それでは、初めにタイムスケジュールの確認です。冊子資料5ページ、資料2「第78回ふじみ衛生組合地元協議会タイムスケジュール」をご覧ください。

会議の進行のため作成しておりますが、このタイムスケジュールに基づいて、目安として閉会までの時間を7時50分とさせていただきます。委員の皆様、会議の進行にご協力をよろしくお願いいたします。

(2) 第77回ふじみ衛生組合地元協議会会議録(要旨)について

【会 長】

次に、次第2の(2)第77回ふじみ衛生組合地元協議会会議録(要旨)についてです。前回、6月1日開催の第77回ふじみ衛生組合地元協議会の会議録について諮りたいと思います。お手元の資料の7ページから31ページまでとなります。先ほど、ご案内がありました、7ページ～10ページは、本日の差替資料がございますので、ご覧ください。会議録の内容についてご指摘などありますでしょうか。ある方は挙手をお願いいたします。

(挙手なし)

特にないようですので、第77回ふじみ衛生組合地元協議会会議録を承認することとします。事務局で公開の手続きを進めてください。

3 協議事項

ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱の改正について

【会 長】

それでは、次第3、協議事項の「ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱の改正について」事務局より説明をお願いいたします。

【事 務 局】

それでは、お手元の資料33ページ、資料4「ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱(一部改正)新旧対照表」をお願いいたします。

6月に開催しました第77回地元協議会におきまして、会長から、地元協議会に、北ノ台まちづくりネットワークも調布地域自治会等代表として加えることのご提案があり、各委員のご同意をいただいたところでございます。これに伴いまして、ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱の改正を行います。

36ページをお願いいたします。右側が改正前、左側が改正後の要綱です。改正箇所は、別表第1の黄色いマーカーをつけている部分となります。

なお、二八自治会が令和4年度末で解散していますので、併せて改正するものでございます。

説明は以上です。

【会 長】

ありがとうございます。事務局の説明は終わりました。ご意見、ご質問などあります。ある方は挙手をお願いいたします。

特にないようですので、それでは、委員の皆様にお諮りします。ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱を資料のとおり改正することでご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

【会 長】

ありがとうございます。ほかにご意見、ご質問はありますか。

特になければ、事務局はこのとおり事務処理を進めてください。

4 報告事項

(1) リサイクルセンター整備実施計画(案)に対するパブリックコメント等の実施結果について

【会 長】

それでは、次に進みます。次に、報告事項に移ります。リサイクルセンター整備実施計画(案)に対するパブリックコメント等の実施結果について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

リサイクルセンター整備実施計画(案)のパブリックコメントの結果等についてご報告させていただきます。

資料は、別添資料「ふじみ衛生組合リサイクルセンター整備実施計画(案)に対するパブリックコメント等の実施結果について」になります。こちらをご覧ください。ただければと思います。

ふじみ衛生組合では、リサイクルセンター整備実施計画(案)をホームページ上及び窓口において公開し、令和5年6月6日から7月5日までの期間、パブリックコメントを募集いたしました。その結果、3の(1)に記載のとおり、3人の方から9件のご意見をいただきました。また、2の市民説明会に記載のとおり、パブリックコメント募集期間中に市民説明会を2回開催いたしました。第1回市民説明会は、令和5年6月9日(金)午後7時からの開催で、7人の方が参加

され、6件のご意見等をいただきました。第2回市民説明会は、6月17日（土）午後1時からの開催で、4人の方が参加され、9件のご意見をいただきました。

続きまして、2ページをご覧ください。パブリックコメントによりいただきましたご意見と市民説明会にていただきましたご意見、2ページ以降に全て記載し、あわせて組合の考え方をお示ししております。ご意見につきましては、リサイクルセンター整備実施計画（案）の項目ごとに並べております。

なお、パブリックコメントは、原文のまま記載しております。項目ごとに主なご意見と、ふじみ衛生組合の考え方ににつきまして報告させていただきます。

まず2ページ一番上の項目「現リサイクルセンターの概要及び課題について」には、2件のご意見を頂戴いたしました。ご意見は主に、プラスチックの処理とリサイクル率、焼却量の削減に関するものでございます。現在、容器包装プラスチックの容器包装リサイクル協会への搬出は、プラスチック専用の処理ラインがないことから、リサイクル率は56%程度にとどまっております。新しいリサイクルセンターの稼働後は、プラスチックのリサイクル率の向上が見込まれることから、当組合でのCO₂排出量は現在より大幅に減少する見込みでございます。今後ごみの減量に向けて、三鷹市並びに調布市と連携しながら、店頭回収の促進や、市民の皆様への啓発活動の充実などを図ってまいります。

続きまして、3ページをお願いいたします。こちらは「基本条件について」のご意見となります。No. 6とNo. 9では、新しいリサイクルセンターでの適切な施設規模を求めのご意見をいただきました。これに対するふじみ衛生組合の考え方ですが、現在、リサイクルセンターで処理している品目を、将来人口予測を基に新しいリサイクルセンターの施設規模を算出しています。このほか、安全対策に関するご意見もいただいております。全国的に多発しておりますリチウムイオン電池による火災をはじめとする火災や爆発対策として、環境に配慮するとともに、消火しやすい設備を検討・導入したいと考えております。

続きまして、7ページをお願いいたします。こちらは整備手法についてとなります。主に工事期間中のプラスチックとペットボトルの処理についてのご意見をいただきました。工事期間中は、プラスチックの全量と一部ペットボトルを焼却処理することとし、残りのペットボトルは全体の約20%程度を見込んでおりますが、これをリサイクルする予定でございます。

No. 14のご意見は、食品トレーなどの容器包装プラスチックやペットボトルについて、拠点回収や店頭回収を推進するよう求めるご意見でございました。現在、三鷹市及び調布市の両市が、スーパーなどの販売店との連携を図っているところがございます。ふじみ衛生組合といたしましても、今後も店頭回収につながるよう、市民啓発に資するため、より一層両市と連携しながら、リサイクルの推進に取り組んでまいります。

続きまして、9ページをお願いいたします。こちらは付帯機能計画になります。環境学習機能についてのご意見をいただきました。現在のリサイクルセンターは見学をすることができません。新しいリサイクルセンターにつきましては、環境学習機能として、リサイクルの流れなどが見目で理解できるような施設にしたいと考えております。また、開館時間中については自由に入場して見学することができるなど、市民の皆様にとって訪れやすい施設を目指していきたいと考えております。

続いて、10ページをお願いいたします。工事期間中の環境負荷についてです。工事期間中はプラスチックとペットボトルを焼却し、熱回収をすることとなりますので、CO₂排出量が増加することになります。こちらにつきましては、新たな技術の取り入れを視野に入れたCO₂削減に取り組んでほしいというご意見でございました。現在、ふじみ衛生組合では、CO₂回収の実証実験を実施しております。ただし、実証実験の規模としましては、全体の1,000分の1程度しか回収できていないという規模の実証実験なので、将来的には回収量を増やすとともに、回収したCO₂の活用に引き続き取り組んでいきたいと考えております。

最後に、11ページ、その他をお願いいたします。No. 18でございます。こちらは調布市ごみ対策課所管のクリーンセンターと再生家具等の展示販売を行っている「利再来留館」に関する質問です。また、No. 21については、ほかの項目でもご意見をいただきましたが、「三鷹市並びに調布市と連携し、焼却量の減少につながるような有効な施策が実施されることを希望します。」というご意見をいただきました。

No. 22は、工事期間中に構内の樹木が伐採されるのではないかとご心配をいただく内容のご質問がありました。建替工事に支障のある樹木につきましては、

必要最小限の範囲で伐採等を行います。樹木につきましては、環境に配慮しながら、できる限り環境保全に努めてまいりたいと考えております。

リサイクルセンター整備実施計画(案)に対するパブリックコメント結果等についてのご報告は以上となります。

【会 長】

ありがとうございます。以上で事務局の説明は終わりました。ご意見やご質問などある方は挙手をお願いいたします。A委員どうぞ。

【A 委 員】

9ページのリサイクルセンターの付帯計画機能について意見を申し上げます。私は、調布市から来ていますが、先日、環境学習に関する会議がありまして、そのときに環境学習を親子でやりたいというような話があり、土日の開館を強く希望されていました。新しいリサイクルセンターは、土日も開館する方向で進めると書いてありますので、ぜひ進めていただきたいと一言申し上げます。

それから、新しいリサイクルセンターは、環境学習についてかなり充実した内容のものになるだろうと想像しています。幸い、三鷹市と調布市は、全校の小学4年生が、見学に来ているとのことで、大変喜ばしいことだと思っています。そういうことで、特に児童が対象になると思うのですが、ぜひ教育委員会などと相談されて、展示内容やPRの仕方などについて、学校の教師の方々の意見も加えていただくようにご配慮いただきたいと思います。

【会 長】

ありがとうございます。事務局よりご意見などありましたらお願いします。

【事 務 局】

今、A委員から、環境学習機能についてご意見をいただいたところでございます。こちらのQ&A、ふじみ衛生組合の考え方に示しておりますように、現在のクリーンプラザふじみにつきましては、月曜日から金曜日までの開館となっておりますが、新しいリサイクルセンターについては土日も含めて開館する予定でございます。ハード的にはそれでいいのですが、問題はソフトの部分にあると思いますので、ソフトの部分について、学校の先生も入れて検討していくとともに、実際にオープンした場合には、環境NPO等を活用して、積極的な環境学習に努めてまいりたいと考えております。

ちなみに申し上げますと、今、クリーンプラザふじみの廊下の壁に掛かっているパネルも、三鷹市と調布市の小学校の先生に1人ずつ入っていただいて、一緒に作ったものでございます。「3R」という言葉を小学校4年生で習うのだろうかということも確認したところ、学校の先生から「3Rは4年生で教えますので使っていただいて大丈夫ですよ。」というように具体的なご指導をいただいた経緯もございます。新しいリサイクルセンターにつきましても、そのような形で、学校の先生にも入っていただいて考えていきたいと思っております。

【会 長】

ありがとうございました。

ほかにご意見、ご質問ある方、挙手をお願いいたします。

特になければ、次に進みたいと思います。

(2) 施設の運転結果について

ア ごみ処理実績（令和5年4月～5月）について

【会 長】

それでは、報告事項の2「施設の運転結果について」事務局より一括した説明をお願いいたします。

【事 務 局】

私から、施設の運転結果についてのごみ処理実績について、ご報告させていただきます。令和5年4月から令和5年5月までの2か月間のごみ処理実績についてご報告いたします。

重量につきましては、小数点以下を四捨五入してご報告させていただきますので、ご了承をお願いいたします。

資料の39ページ、資料5-1をご覧ください。初めに、クリーンプラザふじみの処理実績速報値でございます。上段グラフの令和5年度の可燃ごみの搬入量の合計は、1万3,109トンで、令和4年度の1万3,663トンと比べて4.0%の減となっております。その内訳といたしましては、三鷹市が4,821トンで4.5%の減、調布市が6,049トンで3.7%の減、リサイクルセンターから出る可燃性残渣が1,154トンで3.2%の減、そのほかといたしまして、広域支援による小平市の可燃ごみが1,084トンで4.9%の減という内容であります。

その下の表になりますが、市民1人1日当たりの可燃ごみは、三鷹市が416グラムで、令和4年度の435グラムと比べて、4.5%の減、調布市が415グラムで、令和4年度の432グラムと比べて3.9%の減となっております。

下段のグラフは、焼却処理後の灰と鉄分の搬出量です。焼却灰、飛灰、鉄分の合計は1,393トンで、令和4年度の1,489トンと比べて、6.5%の減となっております。

続きまして、40ページをお願いいたします。グラフは、可燃ごみの焼却量及び焼却に伴う発電量と送電量を月別に示したものでございます。令和5年度の焼却炉の合計は1万2,838トンで、令和4年度の1万3,154トンと比べて2.4%の減、発電量の合計は6,831MWhで、6.7%の減、参考までに試算すると、1,581世帯分の電気消費量に相当するものでございます。送電量の合計は、5,001MWhで、令和4年度の5,531MWhと比べまして、9.6%の減となりました。その内訳といたしましては、リサイクルセンターが162MWhで0.6%の減、三鷹市防災公園が494MWhで2.9%の減、電力事業者が4,346MWhで10.6%の減となっております。

なお、4月と比べて、5月が焼却量と発電量が減少している理由としましては、定期点検のため、5月6日から1号炉を立ち下げて稼働を停止しまして、2号炉のみの1炉運転としていたためでございます。

続きまして、リサイクルセンターの処理実績速報値でございます。41ページをお願いいたします。上段のグラフをご覧ください。令和5年度の搬入量の合計は2,883トンで、令和4年度の3,035トンと比べて5.0%の減となっております。その内訳といたしましては、三鷹市が1,428トンで4.7%の減、調布市が1,455トンで5.4%の減となっております。右の表に移りまして、市民1人1日当たりの搬入量は、三鷹市が123グラムで、令和4年度の129グラムと比べて4.6%の減。調布市が100グラムで、令和4年度の106グラムと比べて5.6%の減となっております。

なお、品目別の搬入量、市民1人1日当たりの搬入量及び令和4年度との比較につきましては、次の42、43ページの（参考）リサイクルセンター品目別搬入実績のとおりとなりますので、後ほどご覧ください。

41ページに戻りまして、下のグラフの搬出量の実績でございます。令和5年度

の搬出量の合計は2,745トンで、令和4年度と比較して、5.6%の減となっております。その内訳といたしましては、下の表の記載のとおり、アルミ、鉄など有価で売却している金属類の合計が344トンで、7.9%の減。無償で引渡ししている容器包装リサイクル法の対象品目やリチウムイオンバッテリーなどの二次電池の合計が1,149トンで、6.7%の減、廃乾電池や小型家電など、適正処理に関わる費用を負担している、いわゆる逆有償の品目の合計が97トンで、10.9%の減となっております。令和5年度の4月、5月分の2か月間のごみ処理実績の報告につきましては以上でございます。

【会長】

続いてよろしく申し上げます。

イ 環境測定結果（令和5年4月～5月）について

【事務局】

それでは、続きまして、令和5年4月から5月の環境測定結果についてご説明いたします。お手元の資料44、45ページの資料5-2「令和5年度環境測定結果」をお開きいただけますでしょうか。

表の上段、施設の運転状況でございます。4月から5月の運転状況でございますが、1号炉については、5月6日に立下げを行いまして、年次点検を行っております。

次に、その下にあります排ガス測定の表をご覧ください。4月に、今年度1回目の測定を行い、ばいじんから一酸化炭素まで記載されている各項目について、全て自主規制値以下、基準値以下でございました。

続いて、騒音・振動・臭気の測定でございます。4月に測定を行い、騒音・振動・臭気指数について、全て基準値以下でございました。

続いて、周辺大気の測定でございます。46ページをご覧ください。クリーンプラザふじみ周辺大気の測定を、三鷹市側では市立南浦小学校、調布市側ではしいの木公園において実施しておりますが、令和5年度につきましては、7月12日から18日にかけて実施いたしました。現在は測定値の結果待ちでございます。

ページを戻っていただいて、44、45ページをお開きください。表の下段、放射能に関する測定でございます。4月と5月に測定を実施し、焼却灰、飛灰、排ガ

ス、排水については、不検出または基準値以下、空間放射線量率については全て基準値以下でございました。

なお、空間放射線量率の測定回数につきまして、第77回地元協議会において、月2回から月1回とする旨の提案と承認をいただき、組合内の手続が完了しましたので、令和5年7月から月1回の測定とする予定でございます。環境測定の結果の報告は以上でございます。

【会 長】

ありがとうございます。事務局の説明は終わりました。ごみ処理実績及び環境測定結果について、ご意見、ご質問ある方は挙手をお願いいたします。

特にないようですので、次に進みたいと思います。

(3) ふじみ衛生組合における令和4年度温室効果ガス排出状況について

【会 長】

報告事項の3「ふじみ衛生組合令和4年度温室効果ガス排出状況について」に移ります。事務局より説明をお願いします。

【事 務 局】

それでは、お手元の資料、47ページ、資料6をお願いいたします。

ふじみ衛生組合では、令和3年3月に第2次ふじみ衛生組合地球温暖化対策実行計画を策定し、温室効果ガスの排出削減に取り組んでおります。このたび、令和4年度の温室効果ガス排出状況がまとまりましたので、報告いたします。

計画の概要ですが、お手元の資料に記載のとおり、計画期間は令和3年、2021年度から、令和12年、2030年度までの10年間。計画の対象範囲は、ふじみ衛生組合における事務及び事業で、対象施設はクリーンプラザふじみ及びリサイクルセンターです。温室効果ガスの削減目標は2つ定めています。1つは、温室効果ガス総排出量の削減目標です。ふじみ衛生組合の基準年度、2014年度における温室効果ガス総排出量3万2,385トンCO₂を基準年度排出量として、本計画では、目標年度、2030年度において8%以上削減することを目標とし、中間年度である2025年度において、その半分である4%以上を削減することを目標として定めました。

2つ目は、エネルギー起源二酸化炭素排出量の削減目標です。先ほどの1つ目

の目標のうち、電気、ガス、ガソリン等のエネルギー使用により排出されるCO₂の削減目標で、ふじみ衛生組合の努力効果が表われやすい目標となっております。本計画では、中間年度、2025年度及び目標年度、2030年度において、本計画策定時の最新データであった令和元年、2019年度排出量以下、すなわち、545トン、CO₂とすることを目標として決めました。対象とする温室効果ガスが47ページ下段に記載した4種類でございます。

48ページをお願いいたします。上段の表に温室効果ガス総排出量を記載しています。令和4年度は4万161トンとなりました。

なお、3月に開催した第76回地元協議会において、他自治体のごみ焼却分を除いて、温室効果ガス総排出量を算出してほしいとのご意見がありましたので、その数値を表の2段目に記載し、49ページにグラフを掲載しています。

48ページの下グラフをご覧ください。令和4年度は、前年度比19%の増、基準年度である平成26年度との比較では24%の増となりました。この理由は、右の四角枠の②の文章を見ていただきたいのですが、平成26年度、令和3年度は、燃焼ごみ中における廃プラスチック類の比率が19%でしたが、令和4年度は23%と2割程度増えたため、温室効果ガスの排出量が増えてしまいました。つまり、可燃ごみに含まれるプラスチックの割合が低いほど、温室効果ガス排出量が下がるということになります。③に記載しておりますが、廃プラスチックの焼却と一般廃棄物の焼却に伴うCO₂の排出割合が99%を占めているため、温室効果ガスを削減するためには、ごみの削減、特にプラスチックごみの削減が必要となります。今後の温室効果ガス総排出量の削減の見込みにつきましては、令和9年度に新たなリサイクルセンターの稼働を予定しており、7,400トンのCO₂の削減を見込んでいます。48ページの表の令和4年度の温室効果ガス総排出量4万161トンから7,400トンを引くと3万2,761トンとなり、令和12年度の目標値である2万9,794トンには1割ほど削減量が不足する状況です。目標達成に向け、引き続き、三鷹市、調布市と協力し、ごみ削減の呼びかけを行っていくとともに、新たなリサイクルセンターの建設を確実に進めてまいります。

次に、49ページの下段をご覧ください。エネルギー起源二酸化炭素排出量のグラフでございます。令和4年度のエネルギー起源二酸化炭素排出量は545トンCO₂、基準年度比48%減で、目標値である令和元年度の排出量と同じとなります。

した。令和4年度実績は目標値を達成しております。削減の主な要因は、右の枠囲みの②から⑤に記載のとおりですが、特に炉の点検やメンテナンスが多くなると、炉の立上げに灯油を多く使いますので、この回数が少なければ、エネルギー削減につながる事となります。エネルギー起源二酸化炭素排出量については、引き続き、現状の取組を行ってまいります。

最後に、ふじみ衛生組合では、温室効果ガス削減のため、国、東京都、その他自治体の新たな取組について研究するとともに、三鷹市、調布市と協力し、施策を推進してまいります。

説明は以上でございます。

【会 長】

ありがとうございます。事務局の説明が終わりました。ご意見、ご質問のある方、挙手をお願いいたします。

特にないようでしたら、次に進みたいと思います。

(4) 令和5年度地元協議会視察見学会の報告について

【会 長】

報告事項の4「令和5年度地元協議会視察見学会の報告について」に移ります。事務局より説明をお願いいたします。

【事 務 局】

それでは、続きまして、お手元の資料51ページ、資料7、令和5年度地元協議会視察見学会について報告をいたします。令和5年6月16日に視察見学会を実施いたしました。見学先は、遠東石塚グリーンペット株式会社、参加者は、地元協議会委員10人、組織市の職員4人、組合職員4人の合計18人でございます。

見学先の概要ですが、PETボトルのメカニカルリサイクル事業及び再生PET樹脂の製造販売を行っている事業者で、ペットボトルリサイクルのボトルt oボトル事業で、日本最大手、1拠点当たりの処理量は世界一という事業者でございます。処理能力は、使用済ペットボトルが年間12万トン、ボトル用再生樹脂の生産量は、年間8万5,000トンという規模となっております。

次のページをご覧ください。こちらは、会社案内から抜粋した資料でございますが、メカニカルリサイクルによるボトルt oボトルの製造プロセスでございます。

ます。ページ左側のベールから、ページ中ほどの再生フレークまでの工程と、ページ右側のフレークから再生レジンまでの工程について、担当者の説明を聞きながら、製造ラインを見学いたしました。製造ラインでは、洗浄や異物除去を徹底し、品質管理に努めている様子うかがえました。

続いて、54ページをご覧ください。見学時に撮影しましたペットボトル製品や再生フレーク、工場の外観などの写真でございます。

55ページ以降には、見学時に行った質疑応答を添付してございますので、後ほどご覧ください。今回見学した工場には、ふじみ衛生組合から搬出したペットボトルも搬入されております。今回の見学では、ペットボトルのリサイクルには、回収率アップと品質向上が課題となっていること、市民の皆様や自治体、事業者等の協力が欠かせないことを改めて認識いたしました。今後の施策の参考となる有意義な視察見学会だったと思っております。

視察見学会の報告は以上でございます。

【会長】

ありがとうございました。事務局の説明は終わりました。ご意見、ご質問のある方は挙手をお願いいたします。特になければ、次に進みたいと思います。

(5) ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会について

報告事項5「ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会について」に移ります。

事務局より説明をお願いします。

【事務局】

それでは、資料の61ページ、資料9「令和5年度ふじみ衛生組合地元協議会及び安全衛生専門委員会スケジュール」をご覧ください。表の下に、安全衛生専門委員会の任期を掲載してございます。第5期の安全衛生専門委員会は、今年6月12日をもって任期満了となり、翌日、6月13日から第6期となりました。また、安全衛生専門委員会を先月27日に開催いたしました。

資料59ページ、資料8「ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会委員名簿」をお願いいたします。第25回ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会において、委員委嘱をさせていただき、前期と同様、委員長については、一般財団法人日本環境衛生センター副理事長の藤吉委員が、副委員長には、杏林大学名誉教授の角田委員が選

出されました。地元協議会からは、前回の第77回地元協議会においてご承認いただいた会長、小林副会長、宍戸委員及びA委員へ委員委嘱させていただきました。

会議内容については、前回の第77回地元協議会において、委員の皆様にお伝えいたしました同一内容を報告しております。

令和5年度の安全衛生専門委員会の定例会は年1回の開催としており、特に緊急事態がなければ、次回開催は令和6年の6月から7月頃を予定しております。

説明は以上です。

【会 長】

ありがとうございます。事務局より説明が終わりました。ご意見、ご質問ある方は挙手をお願いいたします。

特になければ、次に進みたいと思います。

5 その他

(1) 委員の改選依頼等について

【会 長】

次第5、その他に移ります。(1)「委員の改選依頼等について」事務局より説明をお願いします。

【事 務 局】

お手元の資料、3ページ、資料1「委員名簿」の表の下段の任期をご覧ください。第7期の地元協議会の任期が令和5年11月3日までとなりますので、今週から来週頃に、委員の推薦依頼を各団体の代表者に送付させていただきます。回答期日を9月下旬とさせていただきますので、関係の方にお伝えいただければと思います。

また、公募委員につきましても、公募委員募集チラシを通じて、三鷹市、調布市の該当地域にお知らせし、委員の募集を行います。

説明は以上です。

【会 長】

ありがとうございました。事務局の説明は終わりました。ご意見、ご質問ある方、挙手をお願いいたします。

特になければ、次に進みたいと思います。

(2) 次回日程について

【会 長】

次回日程について、事務局より説明をお願いします。

【事 務 局】

お手元の資料61ページ、資料9「令和5年度ふじみ衛生組合地元協議会及び安全衛生専門委員会スケジュール」をお開きいただけますでしょうか。こちらの表、下から2段目となりますが、次回、第79回地元協議会の開催は11月を予定しております。委員改選後の第8期地元協議会の初日となります。スケジュールの都合により、開催日を11月9日（木）とさせていただきたいと思います。

私からは以上です。

【会 長】

ありがとうございます。

それでは、次回、第79回地元協議会開催日については、11月9日（木）で決定します。委員の交代などもあると思いますので、後任の方に開催日時をあらかじめ伝えていただくようお願いします。また、資料について、第8期の新たな委員に送付するよう、事務局をお願いいたします。

最後に、事務局より連絡事項などありましたらお願いします。

【事 務 局】

特にございません。

【会 長】

特にないようですので、時間が予定より早いですが、以上をもちまして、第78回ふじみ衛生組合地元協議会を閉会といたします。皆様、お疲れさまでした。

オンラインでの参加の方は、退出ボタンを押していただき、順次ご退出をお願いいたします。ありがとうございました。

— 了 —